

2018 Total Learning Day

第22回 チャレンジ教室

アイスホッケーの魅力と オリンピックの意義



講師：三浦孝之先生

(1998年長野オリンピック日本代表)

小学校3年生よりアイスホッケーを始め、青森県立八戸高等学校ではアイスホッケー部に所属し国体2回出場、高校3年時に世界ジュニアU20代表として活躍。卒業後、西武鉄道アイスホッケーチームで選手生活をスタートすると同時に、東洋大学二部(夜間コース)に入学(大学では部活所属無し)。入社3年目には日本代表に初選出され、長野オリンピックなどで活躍。入社10年目には、西武鉄道の日本リーグ15年ぶりの優勝(自身初)に貢献。13年目のシーズン終了後に引退。

【代表歴(選出・出場回数)】

①世界ジュニア選手権U20(3回) ②世界選手権(6回) ③オリンピック(1回)

【三浦孝之先生より】

1998年長野オリンピックの経験より、アイスホッケーの魅力とオリンピックの素晴らしさについてお伝えします。また、2020年東京オリンピック・パラリンピックを迎えるにあたっての、豆知識も紹介します。アイスホッケーの防具披露や、質疑応答もお受けいたします！

開催日 2018年4月23日(月) 17:30～19:00

※時間が変則的なため、ご注意ください。

17:15 2F柔道場集合

17:30 チャレンジ教室開始

18:55 チャレンジ教室終了・質疑応答

19:00 記念撮影・終了

対象 松前柔道塾(クラスⅡ:小学3～6年生)

※クラスⅠ・Ⅲの希望者は、参加可能